

## 2018.7.15 (日) 自主活動「自然観察 ハイキング」

◆参加者：9名 ◆天候：晴れ ◆コース：JR宮ノ台駅～梅ヶ谷峠～要害山～天狗岩～赤ぼっこ（天王山）～馬引き峠～長瀨天祖神社～上長瀨バス停---JR青梅駅



梅ヶ谷峠入り口から天狗岩遊歩道に入り、長瀨山ハイキングスタート  
スギ、ヒノキが立ち並ぶ天狗岩遊歩道を要害山に向け黙々と歩く  
天狗岩に向う途中にある白山社なる石塔の祠



要害山(414m)山頂、周囲が木立に囲まれ、特に景観はなし  
天狗岩頂部の狭い岩場



天狗岩突端部から青梅市の西部地区の街並みと高水三山、日ノ出山、  
御岳山、大岳山などの奥多摩の山々が望める



12 : 55 赤ぼっこ (別名 : 天王山 409 m) 広場で集合写真撮影



赤ぼっこの由来についての説明看板 赤ボっこ～馬引峠間にある小さな馬頭観音の石像  
馬引沢ハイキングコースの終点、赤ボっこへの分岐を過ぎてから南面には  
ニツ塚廃棄物最終処分場が望めるが、金網フェンスでよく見えない



旧ニツ塚広場で集合写真撮影



最後に長瀬天祖神社でお参り、ハイキングの無事を感謝

## ハイキング コースで撮った植物



ヤブデマリの実：秋には黒紫色に熟す、野鳥も好んで食べる

チダケサシ：天狗岩遊歩道途中、群生状態で咲いていた



カラタチの実：鋭い棘のある枝にたくさん付いており、秋には黄色く熟す

ヤブミヨウガ：ショウガ科のミヨウガとは別種の植物で食用にはならない



タニタデ：やや薄暗い草地にひっそり咲く小さな花が可愛らしい

ウリカエデの葉：緑色を帯びた樹皮をウリの皮に見立ててこの名があり、春に枝先から淡黄色の小さな花が穂状に垂れ下がって咲く



ハナイカダの実：花が乗った葉を筏に見立ててこの名がある

ツクバネウツギ：花後の5裂したきれいな萼片が特徴



エンコウカエデ(猿猴楓)の葉：深く切れ込んだ葉の形が猿の手に見える

ツリバナの実、秋に真っ赤に色付いた実が垂れ下がって見えるのでこの名がある



ナツハゼの実：ハチマキブドウ、ハチマキイチゴとも呼ばれ、熟した実は美味

オオバギボウシ：早春の山菜「ウルイ」はこのオオバギボウシの新芽



ヤマユリ：赤ボっこの広場脇の日当たりのよい斜面に咲く

フクオウソウ：引沢峠～旧ニツ塚でいくつか見られ、ムラサキニガナに似ているが  
葉の形からフクオウソウと同定

記録、写真：竹中  
編集：伊藤